

コンパクトプロジェクター

Wizz

WPJ-S400

取扱説明書

目次

使用上の注意	2～3
製品内容	3
各部の名称	3～6
三脚の使い方	5

準備する

リモコンを使う	6
ACコードを接続する	7
本体起動方法	7
フォーカス(焦点)調整する	7
ボタン操作について	8

外部メモリーを再生する

外部メモリーの再生	9
外部メモリーボタン操作	10

設定する

本体設定画面について	11
------------------	----

外部端子

イヤホンを使用する	12
外部機器(AVケーブル)を接続する	12
外部機器(USB)を接続する	12
外部機器(HDMI)を接続する	13

その他

故障かな？と思ったら	14
お手入れについて、製品の廃棄について	14
主な仕様	15
お問い合わせ	16

使用上の注意 正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■本体、ACコードについて

警告	 コンセントを抜く	火災・感電の原因となりますので、本体やACコードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は、ただちにご使用をやめて、ACコードをコンセントから抜いてください。
	 分解禁止	火災や感電の原因となりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。 プロジェクターは内部でLEDを高電圧、高電流で点灯する製品です。
	 禁止	火災や感電の原因になりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、ACコードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。また、電源プラグに濡れた手で触れないでください。
	 コンセントを抜く	ケガや感電の原因となりますので、お手入れの際は必ずACコードを抜いてから行ってください。また、雷が鳴っているときは、本体、ACコードに触れないでください。落雷すると、感電する恐れがあります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、本体が破損した場合は、そのままご使用にならず、ACコードをコンセントから抜いてください。またACコードも破損に注意し、破損した場合は使用をおやめください。
	 注意	本体を指定された、電源電圧以外でご使用にならないでください。 指定以外の電源電圧で使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
	 禁止	本体を水で濡らしたり、水滴のかかる場所に置かないでください。海岸や川岸などの水辺や雨天、降雪時の窓辺でのご使用や設置にはご注意ください。また、風呂場や厨房、サウナなど高温多湿な場所ではご使用にならないでください。内部に水が入ると火災、感電、故障の原因になります。

注意	 禁止	本体を傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。平らな場所でご使用ください。 本体が落下して、破損やケガをする原因になります。
	 禁止	本体の内部に異物を入れないでください。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。 また、本製品を乳幼児には触れさせないでください。故障や火災、感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因になりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、ACコードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 禁止	本体を持ち運ぶときは、過度の衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因になります。
	 禁止	ACコードを傷つけたり、破損、切断、加工をしないでください。また、ACコードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより、火災、故障の原因になります。 ACコードが傷ついている場合は、ただちにご使用をやめてください。火災や感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	本体を移動させるときはACコードをコンセントから抜いてください。 また、長期の外出をするときや長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ずACコードをコンセントから抜いてください。火災などの原因となります。
	 注意	リモコンの電池は極性の向きを正しく入れてください。誤って入れると、破裂、液漏れの原因になります。 また、電池を加熱、分解すると破裂する危険があります。

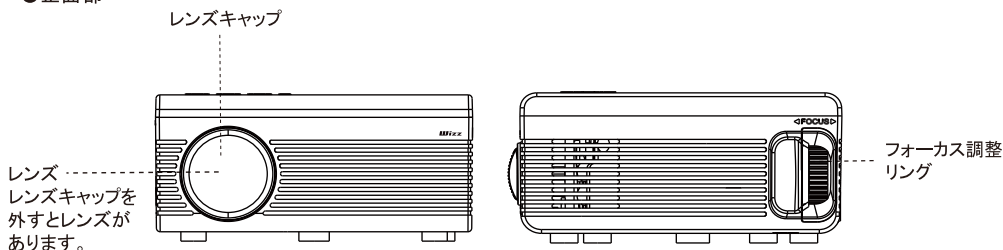
注意  禁止	本体の通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所に設置しないでください。閉めきった車内や、直射日光に当たる場所に設置、放置しないでください。本体内部が高温になり故障の原因となります。
	 禁止 通電中の本体や電源コードに長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになると、低温やけどの原因になることがあります。
	 禁止 本体や電源コードを、布や布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。
	 禁止 本体内部の部品をさわらないでください。けがの原因になることもあります。また、高温になった部品にさわると、やけどの原因となることがあります。ケースなどの外装部品が破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります。
	 分解禁止 分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や修理は、お買い上げ店、または弊社サポートセンターにご依頼ください。

製品内容

- ・ プロジェクタ本体
- ・ 三脚
- ・ リモコン
- ・ リモコン用単四形乾電池（試供品） 2本
- ・ ACコード
- ・ 取扱説明書 兼 保証書（本書）
- ・ レンズキャップ

各部の名称

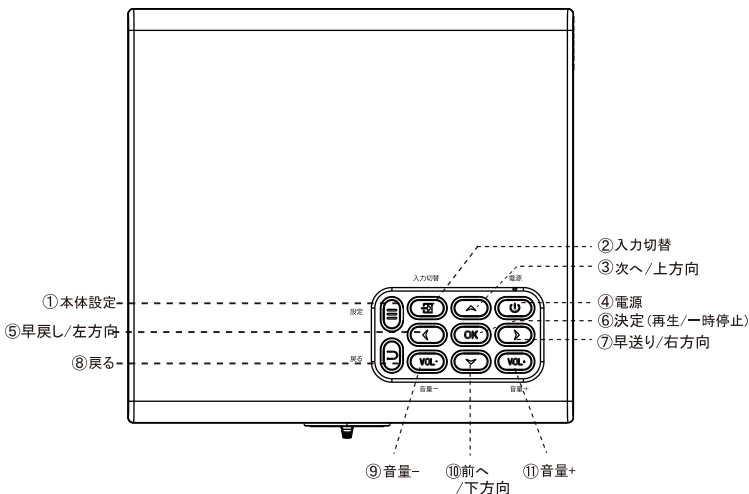
● 正面部



■ ご注意ください

- ・ 電源を入れた状態でレンズを覗き込まないでください。
- ・ リモコン受光部はセット背面部にあります。リモコン操作時はセット背面部のリモコン受光部に向けて行なってください。
- ・ 製品にはレンズキャップが取り付けられています。製品をご使用しない長期保管する場合は、レンズ保護の目的からレンズキャップをつけて保管してください。
- ・ 製品の背面、側面には内部の光源を冷却するための通風孔、送風ファンが取り付けられています。セットの周りには、塞がずに数センチあけてご使用ください。
- ・ 通風、冷却の関係から通風孔等から若干光源の光が漏れます。製品の故障等ではございません。

●上面



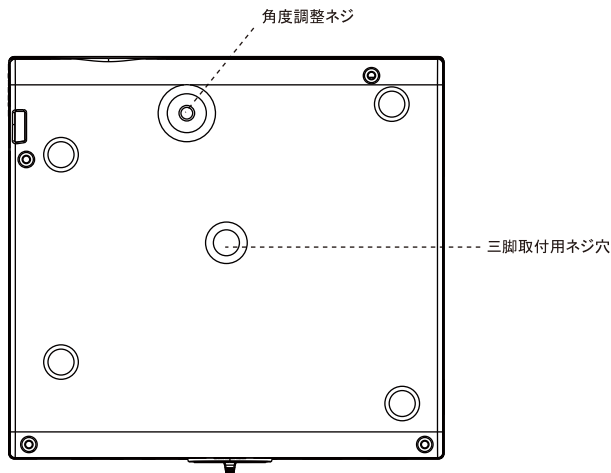
■各操作ボタンについて

- ① 本体設定ボタン
 - ・ 設定画面を開きます。
- ② 入力切替ボタン
 - ・ 機能切替をします。決定ボタンを押して、決定します。上下ボタンを押すごとに選択が変わります。
- ③ 次へ/上方向ボタン
 - ・ 次のトラックへ移動します。
 - ・ 上方向へカーソルを移動します。
- ④ 電源ボタン
 - ・ 電源オン/オフをします。
- ⑤ 早戻し/左方向ボタン
 - ・ 早戻し再生します。
 - ・ 左方向へカーソルを移動します。
- ⑥ 決定(再生/一時停止)ボタン
 - ・ 再生/一時停止します。
 - ・ 選択した項目を決定します
- ⑦ 早送り/右方向ボタン
 - ・ 早送り再生します。
 - ・ 右方向へカーソルを移動します。
- ⑧ 戻るボタン
 - ・ 操作および画面で一つ前の項目に戻ります。
- ⑨ 音量-ボタン
 - ・ 音量調整します。
- ⑩ 前へ/下方向ボタン
 - ・ 前へトラックを移動します。
 - ・ 下方向へカーソルを移動します。
- ⑪ 音量+ボタン
 - ・ 音量調整します。

■ご注意ください

本機が動作中は、内部の発行体が動作することにより上面部がある程度熱を持ちますが、プロジェクターの特徴であり故障ではありません、

●底面

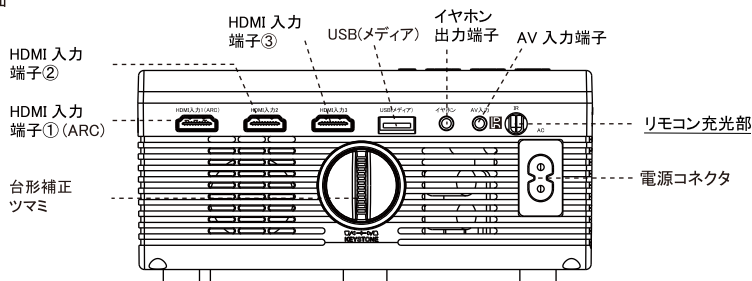


■ご注意ください

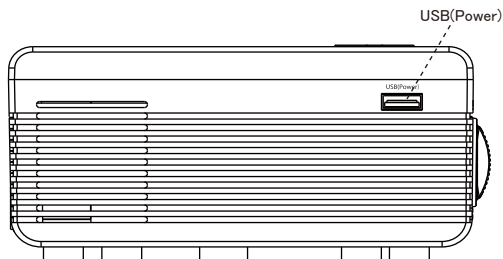
角度調整ネジについて

- ・ 本機の投影する角度を調整することができます。
- ・ 本機の投写角度調整以外の用途には使用しないでください。
- ・ ネジ部分を持って運んだり、壁に掛けて使用するなどの誤った取り扱いをすると、故障の原因になります。

●背面



●側面

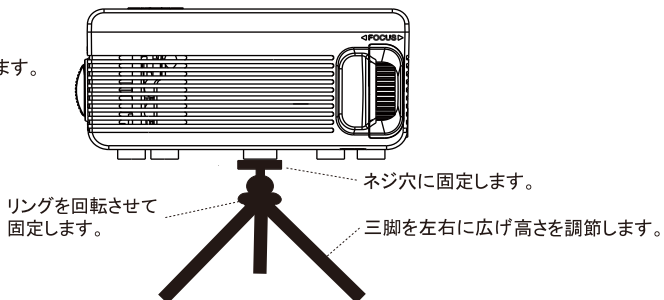


■ご注意ください

- ・ HDMI入力端子には、オーディオプレーヤーやパソコンのHDMI出力を接続してください。本機側はHDMI「入力」となります。HDMIは市販品のHDMIケーブル(Type-A)を別途ご購入の上、ご使用ください。
- ・ USB(Power)端子は+5Vを出力します。電流は最大1.0Aです。1.0A以上の負荷となる製品は接続しないでください。故障の原因になります。
- ・ リモコンの受光部はセット背面側にあります。リモコンをセット背面側に向けて操作してください。

三脚の使い方

1. 三脚を左右に広げます。
 2. 高さを調節します。
 3. 三脚取付用ネジ穴に三脚を固定します。
- ※上記底面部参照

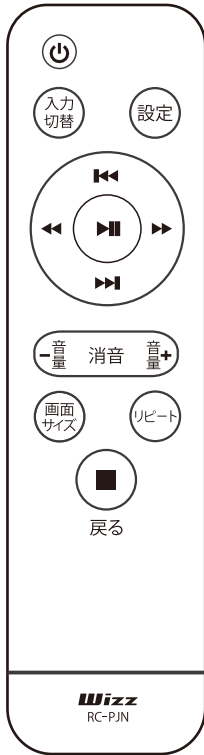


■ご注意ください

三脚と本体をしっかり固定し、設置時にグラグラしないようにネジやリングを固定してください。また出来るだけ平らな机や床に設置するようにしてください。

各部の名称

●リモコン



- 電源ボタン : 電源をON/OFFします。
- 入力切替ボタン : 各入力切替画面を表示します。
- 設定ボタン : 設定画面を開きます。

方向、決定ボタン : 入力切替、設定等の操作で使用します。USBメモリのメディア再生時は下記の動作となります。

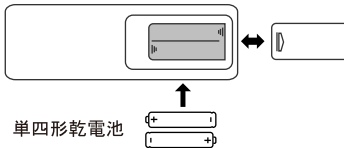
- 頭出し(次)/(前)ボタン : 次/前のチャプターへ移動します。
- 再生/一時停止ボタン : 停止中にボタンを押すと再生開始し、もう一度押すと一時停止します。
- 早送り/早戻しボタン : 再生中にこのボタンを押すごとに早送り/早戻し再生します。

- 音量ボタン : 音量を調整します。
- 消音ボタン : 音を消します。もう一度押すと解除されます。
- 画面サイズボタン : 画面サイズを切替します。
- リピートボタン : 繰り返し再生の設定をすることができます。
- 戻るボタン : 前の画面に戻ります。再生中にこのボタンを押すごとに再生停止します。

詳しくは、8ページをご覧ください

準備する

リモコンを使う



- ・リモコン裏面のカバーを開けて、単四形乾電池 2 本を左図のとおりに入れカバーを閉めます。
- ・リモコンで操作時は、セット背面のリモコン受光部に向けて操作してください。

■ご注意ください

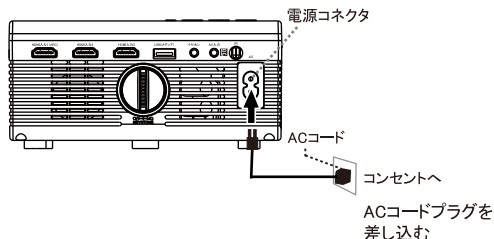
- ・リモコンを使用する場合は、本体の受光部に向けて操作してください。受光部はセット背面側にあります。
- ・本体受信部に直射日光や強い照明が当たった場合、受光部が破損し、受信できなくなる恐れがありますので、ご注意ください。
- ・リモコンを投げる、落とすなど過度の衝撃を与えないでください。
- ・リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところでは、使用、保管をしないでください。
- ・乾電池を入れ替えたときに、リモコンが正しく動作しないときがあります。このようなときは、乾電池を一度取り出し、5分以上経ってから再度入れ直してください。
- ・リモコンを分解、改造、修理をしないでください。また他の機器には使用しないでください。
- ・付属の電池は試供品ですので、出来るだけ早く新しい電池に交換してください。

ACコードを接続する

1. 本体の電源コネクタにACコードのジャックを差し込みます。
2. ACコードをコンセントに差し込みます。
POWERランプが赤に点灯するまでお待ちください。
内部システム初期化の為、5秒程度かかります。

■ご注意ください

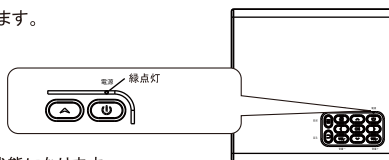
- ・付属品以外のACコードを使用した場合、故障や破損の原因となります。
- ・使用しない時、お手入れや点検を行うときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本体の電源コネクタに差したまま過度に衝撃を加えると破損する可能性があります。
- ・本製品は日本国内専用です。



本体起動方法

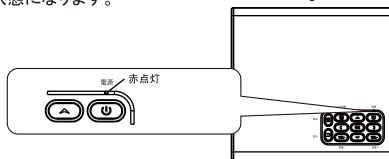
1. 本体またはリモコンの電源ボタンを押すと電源が入ります。

内蔵冷却FANが回転し始めます。
POWERランプ:緑が点灯します。



2. 本体またはリモコンの電源ボタンを押すとスタンバイ状態になります。

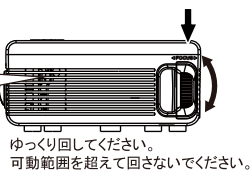
内蔵冷却FANが停止します。
POWERランプ:赤が点灯するまでお待ちください。



フォーカス(焦点)調整する

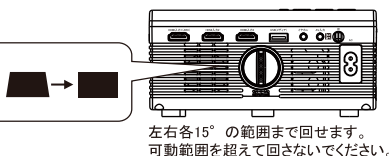
1. レンズのフォーカス調整リングを回して投影画像のフォーカス(焦点)を調整してください。

投影画像の文字等がぼやけていないか確認しながら調整します。



2. 投影画像が台形になっている場合は台形補正ツマミで調整してください。

投影画像の形状を確認しながら調整します。



※投影距離・投影画像サイズの数値例
アスペクト比 16:9の場合

投影距離(mm)	画像対角(mm)	画像幅(mm)	画像高さ(mm)	投影サイズ(inch)
900	762	664	374	30
1400	1270	1107	623	50
2800	2540	2214	1245	100
3300	3048	2657	1494	120
4100	3810	3321	1868	150

上記の数値は目安です。使用環境等により異なることがあります。

ボタン操作について

●電源ボタン

本体

リモコン

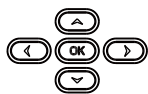


電源ON/OFFをします。

●方向、決定ボタン

本体

リモコン



方向、決定ボタン：入力切替、設定等で使用します。

USBメモリのメディア再生時は下記の動作となります。

⏮ 頭出し(次)/(前)ボタン：次/前のチャプターへ移動します。

▶⏮ 再生/一時停止ボタン：停止中にボタンを押すと再生開始し、もう一度押すと一時停止します。

⏮ 早送り/早戻しボタン：再生中にこのボタンを押すごとに早送り/早戻し再生します。

2倍速 → 4倍速 → 8倍速 → 16倍速 → 32倍速 → 再生(等速)

※通常の再生速度に戻る場合は、再生ボタンを押してください。

●入力切替ボタン

本体

リモコン



各機能を切替ることが出来ます。

▲▼ボタンで項目を選択し、OKボタンで決定します。

サウンドバーは必ずHDMI入力1(ARC)側に接続してください。

HDMI入力2、3側に接続してもARC動作しません。

入力切替画面

入力切替
HDMI1(ARC)
HDMI2
HDMI3
AV
USB

●消音ボタン (リモコンのみ)



音声を消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

●音量+/- (VOL+/-)ボタン

リモコン



音量を調整します。

本体



●本体設定ボタン

本体

リモコン



このボタンを押すと、本体の設定画面を表示します。

詳しくは、11 ページをご覧ください

●画面サイズボタン(リモコンのみ)



再生中にボタンを押すと、画面表示のサイズが切り替わります。

自動 → 4:3 → 16:9 → ズーム1 → ズーム2

* USB メモリから再生時にはズーム1、ズーム2はありません。

●リピートボタン(リモコンのみ)



特定のチャプターを繰り返し再生することができます。

オフ → オン → オール

●戻るボタン

本体

リモコン



戻る

元の動作や表示に戻ります。

再生中にこのボタンを押すと再生停止します。

■ご注意ください

- ・本機のリモコン受光部はセット背面側にあります。
- リモコン操作をする場合はセット背面に向けて行ってください。

外部メモリーを再生する

外部メモリーの再生

セット背面のUSB(メディア)端子にUSBメモリーを挿入し「入力切替」ボタンでUSBモードを選択します。

- 再生可能なファイル形式：
- * 静止画(拡張子)：JPEG(.jpg)/BMP(.bmp)
 - * 音楽(拡張子)：MP3(.mp3)/WMA(.wma)/WAV(.wav)/AAC(.m4a/.aac など)
 - * 動画(拡張子)：MP4(.mp4)/MPEG-PS(.mpeg.mpg)/WMV(.wmv)/3GP(.3gp)

⚠ 注意 ※上記ファイル形式でも高画質(高解像度)データや圧縮率・コーデックの不一致などで映像が出ない / 音が出力されない/読み込みできないなどが起こる場合があります。
※記録された順序で再生されない場合があります。また記録状況により音飛びや読み込まない場合があります。

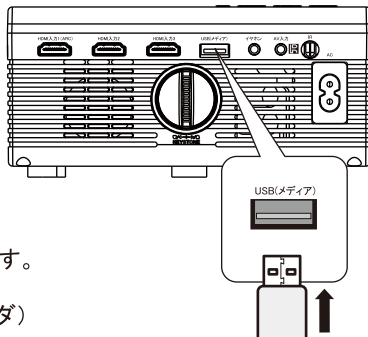
⚠ 注意 ■本機と接続して使用される外部メモリーのファイルシステム形式にご注意ください。
※本機では＜FAT32形式＞でフォーマットされた外部メモリーが使用可能です。

⚠ 注意 ※外部メディア(USBメモリーやHDDなど)はメーカーや型式などによっては認識されない場合があります。
※外部メディアについての動作保証やサポートは行っておりません。予めご了承ください。

メモリー内のデータを再生する

- ① 本機のUSB端子にUSBメモリーを挿入します。
右図の矢印の箇所へ挿入してください。
側面のUSB端子は使用できません。
- ② 本体またはリモコン「入力切替」ボタンでUSBモードに切り替えます。
- ③ 画面が切り替わった後、
「◀」「▶」で再生したい項目に移動して「決定」ボタンで決定します。
写真:静止画ファイル再生
音楽:音楽ファイル再生
動画:動画ファイル再生
- ④ 再生する項目を選択後「決定」ボタンを押すとデバイス項目に移動します。
(*選択項目:一つ前へ / [C])
[C]を選択して「決定」ボタンを押すと読み込可能なデータ(またはフォルダ)が表示されます。
- ⑤ 再生したいデータにカーソルを移動するとプレビュー画面でデータが再生されます。「決定」ボタンを押すと画面が切り替わり、再生がスタートします。
*再生を停止する場合は「戻る」ボタンを押してください。

●セット背面



外部メモリーボタン操作

データ再生中にリモコン「決定」ボタンを押すと、画面に＜操作バー＞が表示されます。操作一覧は以下の通りです。

＜静止画ファイル再生＞



- ▶(II) 再生／一時停止
- ◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リピート再生設定 (=【リピート】) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↗
- ⊞ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- 🎵 音楽設定 ※メモリー内に音楽ファイルがある場合、背景音楽の有無を選択
- 📄 プレイリスト: 静止画(画像) ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- ℹ インフォメーション: 再生中データの情報表示
- ↺ 90 度右回転: 画像を 90 度右へ回転
- ↻ 90 度左回転: 画像を 90 度左へ回転
- 🔍 拡大ズーム: 最大 8 倍拡大表示
- 🔍 縮小ズーム: 最小 1/4 倍縮小表示
- ⚙ 画面表示切替:【OK】を押すごとに切り替わり変更 ※標準/ランダム/ブロック/対角/ワイプ/スライド/フェード

＜音楽ファイル再生＞



- ▶(II) 再生／一時停止
- ◀ 早戻し (=【早戻し】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↗
- ▶ 早送り (=【早送り】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↗
- ◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リピート再生設定 (=【リピート】) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↗
- ⊞ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- ⌂ A to B リピート: セット地点 A から地点 B までの間をリピート再生させる設定機能
※セットなし → 【OK】: A 地点セット → 【決定】: B 地点セット&リピート設定 → セットなし ↗
- 🔊 消音ミュート設定 (=【消音】)
- 📄 プレイリスト: 音楽ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- ℹ インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 🕒 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定

＜動画ファイル再生＞



- ▶(II) 再生／一時停止
- ◀ 早戻し (=【早戻し】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↗
- ▶ 早送り (=【早送り】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↗
- ◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リピート再生設定 (=【リピート】) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↗
- ⊞ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- ⌂ A to B リピート: セット地点 A から地点 B までの間をリピート再生させる設定機能
※セットなし → 【OK】: A 地点セット → 【OK】: B 地点セット&リピート設定 → セットなし ↗
- 📄 プレイリスト: 動画ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- ℹ インフォメーション: 再生中データの情報表示
- ▶ スロー再生: 【OK】を押すごとにスロー再生&倍速切換え ※再生 / x2 / x4 / x8 / x16 ↗
- 🕒 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定
- 🔍 拡大ズーム: 最大 8 倍拡大表示
- 🔍 縮小ズーム: 最小 1/4 倍縮小表示
- ⚙ 画面表示サイズ切替:【OK】を押すごとに表示サイズ変更 ※自動 / 16:9 / 4:3 ↗

※操作バーを画面から消す場合は「戻る」ボタンを押します。

■ご注意ください

搭載しているソフトの改良やバージョン変更等によりデザインが違つ場合などがございます。予めご了承ください。

本体設定について

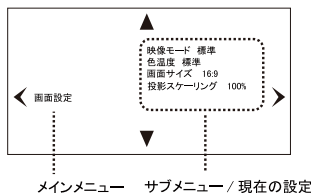
本体またはリモコンの「設定」ボタンを押すと、本体に関する設定画面が表示されます。

◀左右ボタンで「画面設定」「音声」「機器設定」を選択して設定を行います。

本体またはリモコンの「設定」ボタンまたは「戻る」ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

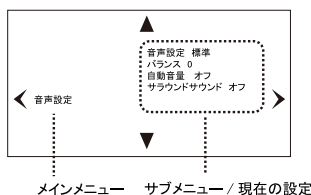
画面や画質、音声等の調整をすることが可能です。お好みに合わせて、ご使用ください。

●画面設定



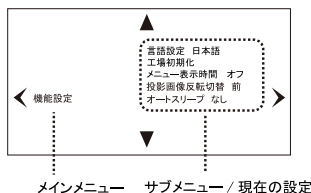
- 映像モード(標準/ソフト/ユーザー/ダイナミック)
- 色温(標準/ウォーム/ユーザー/クール)
- 画面サイズ(自動/4.3/16.9/ズーム1/ズーム2)
* USB メモリ再生時は、ズーム1/ズーム2はありません。
- 投影スクーリング(100%~75%)
投影される映像のサイズの微調整を行います。

●音声



- 音声設定(標準/音楽/映画/スポーツ/ユーザー)
- スピーカーバランス(-50~0~+50)
- 自動音量(オン/オフ)
- サラウンドサウンド(オフ/SRSサラウンド)

●機器設定



- 言語設定(日本語/英語/ドイツ語/フランス語/イタリア語/スペイン語/ポルトガル語/ハンガリー語/オランダ語)
- 工場初期化(はい/いいえ)
- メニュー表示時間(オフ/5秒/10秒/15秒/20秒/25秒/30秒)
- 投影画像反転切替(前/逆・前/後/逆・後)
投影される映像を回転表示します。
映像が回転表示している場合は本設定で調整してください。
- オートスリープ(なし/1時間/3時間/5時間)

初期値はなしに設定されています。

設定したおおよその時間になると、自動的にスタンバイへ移行します。

何らかの操作(本体ボタン、リモコン)を行うと、オートスリープが再スタートします。

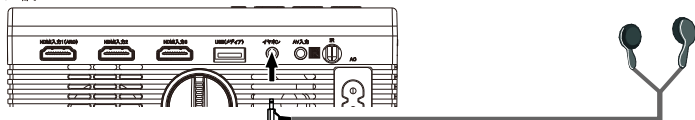
オートスリープ動作する1分前にはメッセージが表示されます。

イヤホン(別売)を使用する

●接続方法

ミニピンプラグのイヤホンやヘッドホンに対応します。
※イヤホンまたはヘッドホンは別途ご購入ください。

イヤホン端子へ



■ご注意ください

- ・お使いになる前に音量を最小にし、徐々に好みの音量に調整してください。
また大音量で長時間使用すると聴力に影響を及ぼす恐れがあります。
- ・サウンドバー(AVC)接続時にイヤホンを接続するとサウンドバーからの再生音が優先し、イヤホンから音は出力されません。
- ・電源ON/OFF時はイヤホンを外してください。若干ノイズがします。

外部機器(AVケーブル)を接続する

1. 本体またはリモコンの「入力切替」ボタンで「AV」を選択し、「決定」ボタンを押します。
2. 本機AV端子に、AVケーブルを使用することで、音声・映像を入力することができます。

●接続方法

■音声・映像出力端子付きの再生機器



※ AVケーブル(型番:AVC-CJ01)は、別売となっています。
お求めになる場合は、販売店または弊社サポートセンターにお問合わせください。

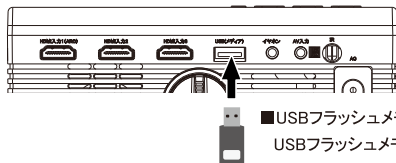
■ご注意ください

- ・外部機器と接続する際は、必ず本製品と外部機器の電源を切ってから行ってください。
また接続する機器の取扱説明書をご確認ください。
- ・市販のケーブルは端子配置が異なる場合があります。本ケーブルを購入する場合は、
販売店または弊社サポートセンターにお問合わせください。

外部機器(USB)を接続する

1. 本体またはリモコンの「入力切替」ボタンで「USB」を選択し、「決定」ボタンを押します。
2. 本機USB(メディア)端子に、USBフラッシュメモリーを接続することで、音声・画像・動画を再生することが可能です。

●接続方法



■USBフラッシュメモリー

USBフラッシュメモリーを取り外す場合は、読み込みをしていない時に抜いてください。

■ご注意ください

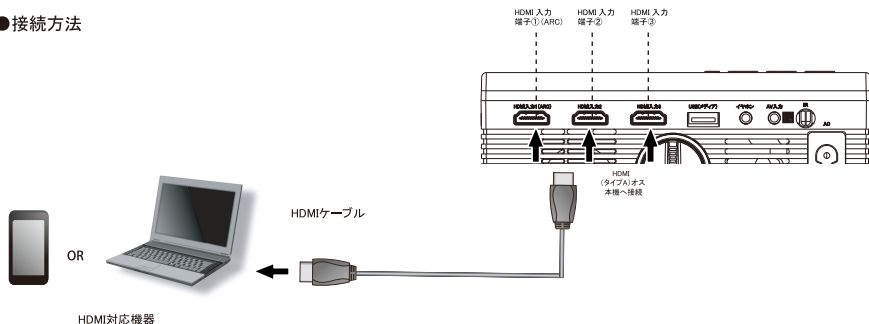
- ・USBフラッシュメモリーにアクセスしているときは、取り外しを行わないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- ・USBフラッシュメモリーのみ対応します。他の機器を接続すると本機や外部機器の故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。
- ・USBフラッシュメモリーによっては対応しないものもあります。
- ・再生方法についてはP.10をご覧ください。ファイル作成方法などによっては再生が出来ない場合があります。
- ・側面のUSB(power)端子に接続した場合、メディア再生をすることができません。

外部機器(HDMI)を接続する

■HDMI出力機器を接続する。

1. 本体またはリモコンの「入力切替」ボタンで「HDMI1(ARC)」または「HDMI2」または「HDMI3」を選択し、OKボタンを押します。
2. 本機のHDMI入力端子に、他機のHDMI出力を接続することで、スマートフォンや他機器の映像と音声を再生することが可能です。

●接続方法



- ・接続をする機器によりコネクタの形状異なりますので接続する機器に合わせて、HDMIケーブルや変換アダプタを準備してください。
- ・動画配信受信Stickを接続して使用する場合は、HDMI接続し、Stickの電源は側面のUSB(Power)端子に接続してください。(最大供給1.0A)

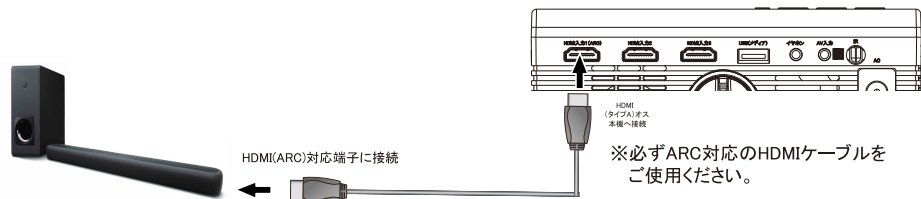
■ご注意ください

- ・表示される画面や音声は接続される機器やアダプタの動作や性能に依存します。
- ・2K、4K、3D等の再生には対応していません。
- ・PC等のHDMI出力と接続して拡張スクリーンとして、使用することが可能です。その場合、設定をPC側で行ってください。(拡張設定や複製設定等)
- ・また接続する機器により表示できない場合があります。
- ・動画配信Stickによっては正常に再生出来ない場合があります。Stickの取扱説明書もあわせてご確認ください。

■サウンドバーを接続する。

本機のHDMI入力1(ARC)にHDMIケーブル(ARC機能対応)でサウンドバーに接続することにより本機の音声出力をサウンドバーから出力し音量を調整することが可能となり、ホームシアター効果を楽しむことが可能です。 ※ARCはAudio Return Channelの略です。

●接続方法



■ご注意ください

- ・ご使用するケーブルはARC対応のHDMIケーブルをご使用ください。音切れや、接続不具合の原因になります。
- ・接続するサウンドバーについては、サウンドバーの取扱説明書を参照ください。
- ・全てのサウンドバーに対応してはおりません。接続や音量出力の状況を確認の上、ご使用ください。
- ・本機の音量が小さいとサウンドバーから出力される音量も小さくなりますので、HDMI入力1(ARC)接続し、本機の音量を上げて、サウンドバーの音量と合わせて調整し、好みの音量でお楽しみください。
- ・HDMI入力1以外にサウンドバーを接続してもサウンドバーから音は出力されません。
- ・サウンドバーの音場再生等の機能は、サウンドバーで直接行ってください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない	・ 本体側、コンセント側ともに電源がしっかりと差し込まれているか確認してください。
動作時にFANの回転音がする	・ 動作時は内部の光源を冷却するためFANの回転音がします。 プロジェクター製品の特徴であり故障ではありません。
音が出ない	・ 本機のボリューム(VOL)、消音機能を確認してください。 ・ 適切に接続されているか確認してください。 ・ 一時停止、早送り/早戻し、スロー、ステップ機能実行中は音声が出力されません。
リモコンが機能しない	・ 電池の向きを確認してください。 ・ 電池が消耗している場合は交換してください。 ・ 本機とリモコンの間に障害物がある場合は、機能しません。受光部はセット背面側にあります。
動画ファイル、音声ファイルが再生できない	・ 対応ファイル形式であっても再生できない場合はエンコードソフト及びエンコード方法を変えて試してください。対応するファイル形式やエンコード方法に関する詳細内容はサポートできない場合があります。
サウンドバーから再生される音声が途切れる/ 音声が出力されない	・ HDMIケーブルはARC対応品を販売店等で購入し、準備してください。ARC対応のHDMIケーブルを使用する必要があります。 ・ サウンドバーへの接続と操作方法はサウンドバーの取扱説明書を参照ください。 ・ 全てのサウンドバーに接続対応はしておりません。 ・ サウンドバー側もHDMI(ARC)端子に接続してください。
サウンドバーから出力される音量が小さい	・ 本機の音量を上げてください。目安として音量を「20」以上に設定してサウンドバーの音量で調整することをおすすめします。またはサウンドバーの音量を上げてください。
リモコンスタンバイ時にセットの温度が少し上昇する	・ リモコンスタンバイ時も内部システムは動作している状態が続きます。 長時間使用しない場合は、ACコードを外してください。
リモコンのリピートボタンが動作しない	・ リモコンのリピートボタンはUSBメモリによる再生時において 動作します。 その他の場合では動作しません。
自動的にスタンバイ状態になった	・ オートスリープ機能が設定されています。本体設定の機器設定からオートスリープの設定を確認してください。
イヤホンからノイズ音がする	・ 冷却用FANの回転音ですので製品の故障等ではありません。

お手入れについて

- **レンズのクリーニング**
レンズにゴミやほこりがたまると、音飛びしたり、画像が乱れる場合があります。
このような場合はご自分でクリーニングしないでください。故障の原因となります。
- **本体のお手入れ方法**
柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で5～6倍に薄めて布に浸し、よく絞った後に本体を拭きます。その後、必ず乾いた布で再度本体を拭いてください。
アルコールやシンナー等が付着すると、印刷や塗装が剥がれる場合がありますのでご注意ください。
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

製品の廃棄について

- 製品を廃棄する場合は、燃えないゴミや資源ゴミ、粗大ゴミ、小型家電回収等
各自治体によって取り扱いが異なりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

主な仕様

品番	WPJ-S400
品名	コンパクトプロジェクター
投影解像度	1920×1080
ビデオファイル 最大解像度	1920×1080
アスペクト比	4:3/16:9
投影タイプ	1LED光源+4インチLCDディスプレイ
明るさ	170ANSIルーメン(7700ルーメン)
ランプ寿命	約3万時間(LED)
画面サイズ	30～150インチ
投影距離	約 0.9 ～ 4.1m
フォーカス	手動調整
台形補正	手動調整
スピーカー	3W(モノラル)
対応ファイル	JPEG、MP3、MPEG1、MPEG2、MPEG4
接続端子	USBポート(メディア再生用)×1、3.5mmフォンジャック×1、AV入力端子×1 USBポート(電源出力用、+5V/最大1.0A)×1 HDMI入力端子×3 (ARC機能対応×1) ※HDMIケーブルは付属していません。販売店等で購入してください。
電源	AC100V 50/60Hz(日本国内専用機器)
消費電力	約 56W
本体サイズ	約167(W)×155(D)×78(H)mm
本体質量	約750g
付属品	専用リモコン(型式:RC-PJN)、ACコード、三脚、レンズキャップ 取扱説明書、単4型乾電池(試供品)×2

※仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

長年ご使用の製品点検を			
このような事は ありませんか？	・電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ・製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ・その他の異常・故障がある。	ご使用を 中止	・故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

お問い合わせ

製品に関するお問い合わせ、不具合、不明点、技術的なご質問はこちらまでご相談ください。

よくあるお問い合わせ、解決方法は弊社ウェブサイトをご活用ください

<https://www.dainichi-denshi.jp/>

ご相談窓口

サポートセンター 045-633-1136

受付時間

月～金 10:30～17:00（12:00～13:00を除く）

定休日

土・日・祝日

GW、夏季休暇、年末年始、弊社規定休業日（弊社ウェブサイトにて都度ご案内）

Eメールでも受け付けております

support@dnd-ltd.co.jp

※メールには、必ず製品名、お名前をご記載ください。また、迷惑メールフィルターを使用しておりますので、件名が無いメールなど、メールによっては迷惑メール扱いになる場合がありますので、ご注意ください。
メールを送られてから7営業日以上連絡がない場合には、再度、ご連絡をいただくか、お電話にてお問い合わせください。

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載・転用することを固くお断りします。
- ・ 本書の内容に関して将来予告なく変更する場合があります。
- ・ 本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標、または登録商標です。
- ・ 商品のデザイン・仕様・外観・価格は予告なく変更する場合があります。
- ・ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万が一、誤りや記載漏れなど、お気付きの点ございましたら、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・ 乱丁・落丁はお取り替えいたしますので、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・ サポートセンターでのお客様との通話内容は、適切および迅速な回答とサポートサービス向上のため、録音させて頂く場合があります。

本製品は日本国内専用にて製造・販売されております。日本国外での使用及びトラブルにつきましては保証いたしかねます。

This Product is designed use in Japan and cannot be used and trouble in any other countries.
Printed in Vietnam.